

中学校社会科 地理的分野学習指導案

1：単元名 「日本のすがたとさまざまな地域」

2：単元の概略

- 日本の位置や領域について、地球儀や地図を活用しながら広い視野からとらえることができる。
- 都道府県などに着目しながら日本を様々な観点から地域区分することを通して、地名や地図への関心を高めることができる。

3：北方領土教育への視点

- 北方領土を巡る日本とロシアの国境線の主張の違いから北方領土問題の現状を理解する。
- CD-ROM「みんなで考えよう知ろう北方領土」（財団法人 日本経済教育センター編）を見ることを通して北方領土問題への関心を高めたい。

4：単元展開の大要（全7時間扱い）

- 第1時：日本の位置と範囲について確かめよう。
- 第2時：北方領土はどちらの国の領土なのだろう。（本時）
- 第3時：経済水域について理解しよう。
- 第4時：日本をいろいろな視点からいくつかに分けてみよう。
- 第5・6時：都道府県について確かめよう。
- 第7時：日本の略図を書けるようになろう。

5：本時の展開概要（第2時）

	主な学習内容と大まかな流れ	指導上の留意点	使用資料
導入	①北方領土の位置と大きさを確認する。 ②日本とロシアの国境線の違いに気づき、疑問を持つ。	・北方4島の合計面積とほぼ同じ面積をもつ都道府県を地図帳から探させる。	・北方領土はめ込みパズル（CD） ・日本とロシアの国境線
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学習問題 北方領土とはどちらの国の領土なのだろうか？</p> </div> ③北方領土問題は、どちらの国に属しているのか各自予想する。 ④CD「北方領土」を見て、北方領土の地形や気候の様子を知る。 ⑤元島民のインタビューを聞き、日本固有の領土であることに気付く。	・挙手後に根拠を言わせるのもよい。 ・プリントに書き込み易いよう、ポイントごとにCDを停止する。	・CD ギャラリー インタビュー集 （使用CDについては、平成15年度に各校に1枚配布済みです。）
まとめ	⑥今日の授業でわかったことをまとめて発表する。	・今日の授業でわかったことを書かせ、3～4人に発表させ、竹島問題にも触れる	・学習プリント

社会科学習プリント

氏名

今日の課題

北方領土とはどんなところなのだろうか？

1 北方領土の総面積は？

k m²



この面積とほぼ同じくらいの広さをもつ都道府県を調べよう

2 日本とロシアの国境線のちがいから気付いたことを書いてみよう。

3 C Dを見て、北方領土の自然の様子をまとめよう。

地形の特色は何ですか？	どんな気候の地域ですか？
<input type="text"/>	<input type="text"/>

4 元島民のインタビューを聞いて、感じたことや思ったこと

5 今日の授業を振り返って